

教科名	理科	週時間数	4時間	学年	2年
使用教科書 副教材等	教科書 「未来へひろがるサイエンス2」 啓林館 副教材 「理科の完全学習」 正進社 「学習の達成」 新学社 最新「理科便覧」 浜島書店				

教科のねらい	自然の事物・現象について、できるだけ身近な例を挙げて自然に対する関心を高め、モデル化によって基本的概念や原理・法則をわかりやすく表し、基礎・基本の定着を図る。観察・実験を行う際には、目的意識を持たせて結果からの考察を行う中で、その規則性や法則を見だし、発見に気づき、まとめる能力の育成を図る。		
授業の進め方	授業は教科書だけでなくプリントを利用し、授業の内容や問題練習をしたり、4人組を基本とした「話し合い活動」を取り入れたりして理解を深めていく。また、定期的な単元テスト以外にもチェックテストなどで、基本的な内容の確認をする。実験・観察は班別で行い、全員が関わられるようにする。		
定期考査	出題方針	授業中に行った内容を中心に、観点別の問題を出題する。「思考・判断・表現」に関しては、基本的概念や原理・法則を説明するような科学的な見方や考え方の問題を出題する。「知識・技能」については、授業で行った実験を中心に目的や安全に行う注意点、現象の結果について、数値の算出方法についての問題を出題したり、自然の事物・現象についての基本的概念や原理・法則の理解や重要語句の意味を問うものを出題する。	
	範囲 (予定)	1学期中間	力のつりあい、化学変化と原子・分子
		1学期期末	化学変化と原子・分子、生物の体のつくりとはたらき
		2学期中間	生物の体のつくりとはたらき、地球の大気と天気の変化
		2学期期末	地球の大気と天気の変化
		学年末	電流とその利用
	主体的に学習に取り組む態度	授業の様子とふり返しシート、自己評価、実験レポートのまとめ方 ファイルの提出 他	
思考力・判断力・表現力	発言・発表、授業の様子、実験レポートのまとめ方、定期テスト 他		
知識・技能	発言・発表、授業・実験・観察の様子、実験レポート、チェックテスト、定期テスト 他		
学習方法 (先生からの アドバイス等)	自然現象と学習内容の結びつきをしっかりと考え、授業で他者と聴き合い、課題についての自分の考えを深める。授業では「なぜそう考えたか」を大切に、根拠の説明を通して自分の意見を深めると共に、他者に思考の道筋を理解させる。定期的に問題演習を行い、基本的な問題に対しての力をつける。評価については、評価方法や授業への取り組み方、勉強の仕方、テストの取り組み方やレポートのまとめ方など具体例を挙げた説明を授業の中で行う。		

学期	月	単元	学習内容 ○は、予定時間数	学習のポイント
1	4	活きている地球 化学変化と原子・分子 生物の体のつくりとはたらき	火山～火を噴く大地～⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・地層のでき方を説明できる。 ・堆積岩を分類することができる。 ・地層から年代や環境を推定することができる ・物質は原子や分子からできていることを理解する。 ・原子は記号で表されること知り、化学反応式で示せるようになる。 ・分解や化合の実験から、その化学変化を原子や分子のモデルで理解する。 ・酸化と還元、化学反応に伴う熱の出入りについて理解する。 ・質量保存の法則を理解する。 ・生物の体が細胞からできていること、および植物と動物の細胞のつくりの特徴を見だし理解する。
	5		地層～語る大地～⑥ 物質の成り立ち 物質の表し方	
	6		さまざまな化学変化	
	7		化学変化と物質の質量 生物の体をつくるもの	
2	9	地球の大気と天気の変化	植物の体のつくりとはたらき 動物の体のつくりとはたらき 動物の行動のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・光合成、呼吸、蒸散のはたらきを理解する。 ・消化や吸収、血液の循環について理解する。 ・動物が外界の刺激に適切に反応していること。 ・気象要素の変化と天気の変化の関係を理解する。 ・気圧、気温及び湿度の変化と関連付けて考える。 ・低気圧、高気圧の移動と、それに伴う天気の動きを理解する。
	10		地球を取り巻く大気の様子	
	11		大気中の水の変化	
	12		天気の変化と大気の動き	
3	1	電流とその利用	大気の動きと日本の四季	<ul style="list-style-type: none"> ・日本付近の気団と日本の四季の天気の特徴を理解する。 ・回路の作り方を身につけ、回路を流れる電流や電圧についての規則性を見いだす。 ・静電気について知り、電流の正体について理解させる。 ・電流の磁気作用や電流と磁界の関係について理解する。
	2		電流の性質	
	3		電流の正体 電流と磁界	